HITOTSUBASHI UNIVERSITY GOLF CLUB Since 1960

緑風会会報

2025年7月号

2025年
7月15日

新入生ショートコース

6月に青梅リバーサイドパークにて新1年生の育成のためにショートコース企画を実施しました。この企画では、主にこれからラウンドを行う上でのマナーや細かいルールを確認しました。

男女分かれての企画でしたが、2・3年生の先輩を中心に時には厳しく指導していただきました。コース形式の練習を行う初めての機会となりましたが、想像よりも上手くいかないことも多く、改めてゴルフの難しさを認識したのと同時にゴルフの面白さを実感しました。この企画によって新1年生の中で男女共にさらにゴルフに対する意欲が増しました。

文責　山内①

新入生歓迎会

6月21日に緑風会主催の新入生歓迎会が行われました。

今年度は、OB・OGの皆様17名、現役27名が参加いたしました。 新入部員からは1人ずつ自己紹介や抱負を述べてもらい、大勢の前で大きな目標を述べるその姿に頼もしさやフレッシュさを感じました。

OB・OGの皆様と関わる機会は貴重であり、長年続いてきたゴルフ部の繋がりを実感しました。新入生歓迎会にご参加いただいたOB・OGの皆様、そして調整をしてくださった幹事の皆様に心から感謝いたします。

文責　長谷川②

6月部内月例

6月25日に沼津国際カントリークラブにて部内月例を行い、部員7名が参加しました。 当日は朝から雨に見舞われ、タフなコンディションでのスタートとなりましたが、途中から晴れ間も見え、最後は気持ちよくラウンドを終えることができました。

学年を超えた交流の場でもある部内月例では和気藹々とした雰囲気もありつつ、各々が真剣に自分のプレーと向き合うことができました。

文責　角谷③

関東学生ゴルフ選手権予選会

6月12、13日の2日間、ロックヒルゴルフクラブにて開催された関東学生ゴルフ選手権予選会に参加させていただきました。2日間でイーブンがカットラインというハイレベルな中で戦うことができました。2日間でイーブンを出すには、パーを積み上げ、ミスしてもボギーで収めるという、今までの私のプレースタイルでは太刀打ちできないと考え、3ボギー3バーディの攻めのゴルフをしていこうと考えました。それには、ドライバーの飛距離と精度をもう一段階改善し、4mのパターを強気に入れるということが必要でした。

44T	福留 響	東北福祉大学	③	36	39	75	38	37	75	150
	竹中 雅貴	明治大学	④	37	38	75	37	38	75	150
46T	中島 爽	玉川大学	④	39	37	76	36	39	75	151
	村田 圭吾	日本体育大学	③	37	35	72	38	41	79	151
48	榎本 聖大	立教大学	②	42	35	77	37	38	75	152
49T	岩井 巧	法政大学	③	39	40	79	37	37	74	153
	長本 誠矢	日本大学	④	41	38	79	37	37	74	153
	江見 優輝	日本体育大学	①	36	34	70	42	41	83	153
52T	小池 健心	青山学院大学	②	40	42	82	35	37	72	154
	須田 信乃介	日本体育大学	②	39	37	76	40	38	78	154
	稲木 向	中央学院大学	①	38	38	76	40	38	78	154
55T	小澤 眞	専修大学	①	41	39	80	38	37	75	155
	谷島 悠太	中央学院大学	①	39	40	79	41	35	76	155
	チェン ポイ	上智大学	①	37	41	78	38	39	77	155
58T	板村 凌太	日本大学	③	39	40	79	37	40	77	156
	森崎 元斗	日本大学	④	41	36	77	41	38	79	156
60T	冨田 和貴	早稲田大学	①	41	41	82	37	38	75	157
	村山 純平	早稲田大学	④	41	38	79	40	38	78	157
62T	金城 龍希	駒澤大学	①	40	43	83	40	35	75	158
	曽根 魁斗	一橋大学	④	40	36	76	42	40	82	158
64T	鈴木 海斗	駒澤大学	②	39	40	79	42	38	80	159
	小林 洋大	明治学院大学	①	41	38	79	39	41	80	159
	中川 雄太	日本大学	④	43	36	79	39	41	80	159
67	山口 桂一朗	専修大学	②	38	37	75	44	41	85	160
68T	濱中 翔梧	日本体育大学	②	41	43	84	41	37	78	162
	安部 優人	早稲田大学	④	43	41	84	38	40	78	162
	林 嘉一	成蹊大学	④	42	39	81	40	41	81	162
	原田 健太郎	中央学院大学	①	41	40	81	40	41	81	162
	猪越 将秀	専修大学	①	40	40	80	44	38	82	162
73T	鴨下 勇利	日本体育大学	②	45	39	84	40	39	79	163
	中原 啓翔	上智大学	④	41	41	82	42	39	81	163
	川島 大征	早稲田大学	②	42	39	81	44	38	82	163
76T	梅澤 太一	専修大学	①	40	41	81	43	40	83	164
	奥山 康成	学習院大学	③	40	41	81	42	41	83	164
	三上 慶	慶應義塾大学	③	39	39	78	42	44	86	164
79	綱島 健人	東京国際大学	④	41	46	87	40	40	80	167
80	木下 昌翔	日本体育大学	①	43	41	84	41	43	84	168
81	楠 大峻	慶應義塾大学	④	42	41	83	42	44	86	169
82	増田 健人	東京大学	④	45	42	87	44	39	83	170
83	清水 悠太郎	早稲田大学	①	46	43	89	42	40	82	171
84	宮城 晴	玉川大学	③	43	49	92	44	41	85	177
85	横井 遼太朗	成蹊大学	②	46	42	88	44	46	90	178
86	山口 隼司	玉川大学	④	45	39	84	47	48	95	179

結果として、ドライバーは強豪校の同伴者と同程度でしたが、ロングアイアンとパターの精度が悪く、76-82の計158ストロークでした。結果として全く太刀打ちできなかったこと、両日共に後半の3ホールで大きく崩してしまったことがとても悔しかったです。

一方で、自身のプレースタイルを根本から変えねばならぬ状況に身を投じることで、さらなる高みを見ることができた、ということが学びでした。今後もプレーヤーとして極めていきたいです。引き続き応援よろしくお願いします。

文責　曽根④

関東女子学生ゴルフ選手権予選会

7月１、２日の2日間、カレドニアン・ゴルフクラブにて開催された関東女子学生ゴルフ選手権予選会に参加させていただきました。結果は2日間とも89、計178ストロークでした。 悔しい結果に終わりましたが、Aリーグや全国大会に参加している選手たちと一緒にラウンドさせていただき、今回は非常に実りのある内容のゴルフができました。

まず良かった点は、リーグ戦以降課題にしていたパーオン率が上がったことです。120y以内の2ndショットを確実にのせられるようアイアンショットの練習を重ねた結果、本番でも自信を持ってピンを狙い、これまで0に近かったパーオン率を約50%にすることができました。

一方で悪かった点は、ドライバーとウッドの正確性です。特にパー5では、計3回もOBをしてしまいトリプルボギーを叩いてしまいました。同じドローの選手たちは、左右の圧迫感に拘らず、安定してフェアウェイキープができており、自分の課題が明確となりました。これから、パーオン率をさらに高めるためにも、ドライバーとウッドの正確性を意識して練習を重ねていきたいと思います。 この学びを活かし、リーグ戦まで残り少ないですが、1日1日を大事に練習に励みます。 このような貴重な経験をさせていただきまして、ありがとうございました。引き続き、よろしくお願いいたします。

文責　井林④

学連新人研修会

7月5日に東京グランドホテルにて、関東学生ゴルフ連盟主催の新人研修会が開催され、1年生から12名が参加しました。

部活動をする上でのコンプライアンスや、日本ゴルフ協会(JGA)の規則統括部長を務める市村様による競技ゴルフの規則についての講義を受けました。他大学の学生も多く、延べ300名近い学生が研修会に参加する中で、弊学の部員も長丁場の中で最後まで集中を切らさず、一言一句聞き逃すまいと真剣に話を聞いている姿が印象的でした。

これから夏に向けて初ラウンドや夏合宿を控える彼らにとっても、競技ゴルフとはどのようなものなのか、そして実際にコースに出た際にどのようなことが控えているのか想像を巡らせていたのではと感じております。

これから彼らが学生競技ゴルファーとしてのキャリアをスタートさせる大きな第一歩となる貴重な機会だったのではないでしょうか。新入部員の輝かしいゴルフ人生のはじまりを期待すると同時に、彼らのこれからの活躍をOBOGの皆様には温かく見守っていただければと思っております。

またこのような貴重な機会をご提供いただきました、関東学生ゴルフ連盟の皆様ありがとうございました。

文責　小俣④

学連7月月例

順位	氏名	大学名・登録年	OUT	IN	TOTAL
1	平野　誠一	日本大学③	32	34	66
2	石澤　慧翔	成蹊大学④	32	37	69
3	依田　智也	明治大学④	35	36	71
4	伊豆田　怜央	日本大学②	37	35	72
5T	佐藤　颯	明治大学③	37	36	73
	稲木　向	中央学院大学①	36	37	73
7T	築地　旦陽	立教大学③	39	35	74
	原田　健太郎	中央学院大学①	33	41	74
9T	鈴木　琥和	山梨学院大学①	39	36	75
	加藤　唯央	早稲田大学③	34	41	75
11T	柘植　大河	日本大学①	37	39	76
	伊藤　琉晟	東海大学①	37	39	76
以上、上位12名が「第63回会長杯争奪関東学生ゴルフ選手権」への出場権を獲得					
	上原　惇朗	上智大学④	35	41	76
14T	光岡　涼馬	東京大学③	38	39	77
	青木　健浩	成蹊大学④	38	39	77
16	山下　和将	一橋大学③	41	37	78
17T	川井　應祐	成蹊大学④	43	36	79
	清水　泰斗	法政大学④	42	37	79
	濱島　和生	東京大学④	41	38	79
	福田　有成	中央学院大学②	40	39	79
	神山　高輝	法政大学③	39	40	79
	林　喜一	成蹊大学④	39	40	79
	池澤　秀明	一橋大学④	39	40	79
24T	戸部　結生	山梨学院大学①	43	37	80
	髙崎　友輔	中央学院大学①	41	39	80
	島川　優真	立教大学③	41	39	80
	中野　天真	慶應義塾大学②	39	41	80
28T	石橋　宗道	学習院大学②	44	37	81
	小池　健心	青山学院大学②	41	40	81
	阪田　匠輝	早稲田大学③	40	41	81
31	北村　祐	青山学院大学③	42	40	82
32T	仲戸川　大河	東海大学②	41	42	83
	亀井　朝陽	東京農業大学②	39	44	83
34T	佐藤　雄士郎	東京大学③	45	39	84
	奥山　康成	学習院大学③	45	39	84
	大西　惠仁	玉川大学③	43	41	84
37T	鈴木　友也	慶應義塾大学④	45	40	85
	菊地　悠介	青山学院大学①	45	40	85
	山口　達也	帝京大学②	45	40	85
	白鳥　葵	玉川大学④	43	42	85
	鵜木　健成	東京農業大学②	42	43	85
	澤井　啓杜	中央学院大学③	41	44	85
	川又　大毅	法政大学④	39	46	85
44T	尾崎　大耀	帝京大学④	44	42	86
	川島　大征	早稲田大学②	43	43	86
	竹田　光汰	東洋大学③	41	45	86
	吉田　圭吾	慶應義塾大学②	40	46	86
48T	飯塚　結成	日本大学②	46	41	87
	横井　脩人	慶應義塾大学②	44	43	87
	米山　拓哉	早稲田大学③	44	43	87
	前橋　大峨	早稲田大学②	44	43	87
52T	小泉　卓也	東京農業大学③	46	42	88
	三宅　孝明	帝京大学④	44	44	88
	松戸　満舜	東京大学④	43	45	88
55T	渡部　心太朗	帝京大学②	46	43	89
	船越　涼太	法政大学③	46	43	89
	保谷　柾貴	玉川大学④	45	44	89
	山口　達也	玉川大学④	45	44	89
	杉戸　遼太郎	青山学院大学③	45	44	89
	神山　貴敏	明星大学②	44	45	89
61T	高木　博乙	東海大学③	47	43	90
	中島　琉偉	学習院大学③	45	45	90
	山田　大輝	東海大学③	44	46	90
	大橋　稜	帝京大学②	42	48	90
65	今村　勇仁	学習院大学②	46	45	91
66	菊池　雄太	東京大学①	46	48	94
67	田村　時利	学習院大学②	50	47	97
68	小熊　秀平	東洋大学②	50	51	101
69	水野　晴太	一橋大学②	52	50	102
70	潮田　悠太	一橋大学②	51	52	103
71	茂渡　大洋	東海大学③	50	56	106
欠場	横川　遥隆	成蹊大学④			
欠場	五十嵐　大輝	東洋大学④			
欠場	都丸　柊人	東洋大学②			
欠場	関本　琉志	日本大学③			
欠場	大山　右京	獨協大学①			
欠場	富塚　玲音	明治大学②			

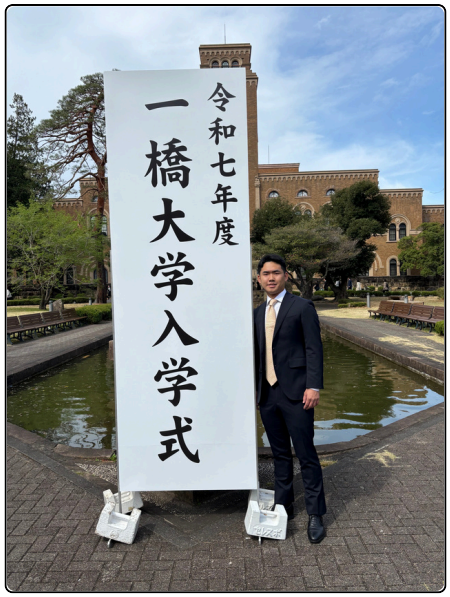
7月8日にサンコーカントリークラブにて開催されました7月月例に4年池澤、大塚、井林、3年山下、漆山、2年潮田、水野の計7名が出場いたしました。

私自身にとっては今回が初めての大会出場となり、他大学の選手との実力差、特に飛距離の違いを強く実感する機会となりました。同時に、こうしたレベルの高い舞台でプレーできたことは、何よりも大きな経験になりました。この経験を糧として、技術面・体力面ともにさらなるパワーアップを目指して、日々精進して参ります。

このような大会に出場できるのも、日頃よりご支援くださっているOB・OGの皆様のおかげです。改めて心より感謝申し上げます。

文責　水野②

新入生紹介



経済学部1年の**依田兼一**です。5歳から高校3年までテニスをしていました。またゴルフに関してましては、高校2年生時に１年間やっておりました。そこで覚えたゴルフの楽しさを忘れられず大学でもゴルフをしたいと考え、ゴルフ部に入部を決めました。いち早く戦力となり、ゴルフ部の発展の一助となるために精一杯頑張りますのでよろしくお願いいたします。

商学部1年の**棚町俊亮**です。中高6年間は陸上部に所属していて、400m、800mを専門にしていました。家族の影響で中学生ごろからゴルフに触れていたので、大学では真剣に取り組みたいと思いゴルフ部に入部しました。多少経験があるとはいえ、今すぐに戦力となれるレベルではないので、もっと練習に励んで早く活躍できるよう頑張ります。これからよろしくお願いします。

経済学部1年の**山内蓮**です。中学・高校時代は部活動に所属しておらず、勉学に専念しておりました。大学で新たに何か熱中することができるものを求めていたところ、母が頻繁にゴルフに行っていたことがきっかけで興味を持ち、年代の離れた方々ともほとんど対等に行える競技であることに惹かれてゴルフ部に入部させていただきました。仲間と一緒に成長していける環境に感謝しながら、いち早く部に貢献できるように努力していきたいです。

はじめまして！ソーシャルデータサイエンス学部1年の**櫻庭稜大**です。中高時代には、6年間管弦楽部でフルートをやっていたのですが、大学になってスポーツをやってみたいと思い、元から楽しそうだと思っていて、祖父と父が勧めてくれていたゴルフ部に入ることにしました。まだ入部してまもないですが、ゴルフ部は先輩も同輩も真剣にゴルフに取り組んでいるので、仲間と切磋琢磨しながらこの部活を通して自分自身を成長させたいです。よろしくお願いします。

はじめまして。経済学部1年の**佐野友俊**と申します。高校では弓道部に所属し、1つの動作を極める楽しさを学びました。大学では新たなスポーツに挑戦したいと考え、同じように繊細な技術が求められるゴルフ部に入部しました。これからの4年間、練習を重ねて技術だけでなく人間性も磨けるよう、精一杯努力していきます！

経済学部1年の**山浦輝貴**です。中学まで7年間野球をしていて、高校3年間はテニスをしていました。大学生になって新しいスポーツに挑戦したいと思ったのと、父親がゴルフをしていた影響もありゴルフ部への入部を決めました。しっかりと練習を積んで少しでも早く戦力になれるように頑張ります。これからよろしくお願いします。

編集後記

本格的な猛暑の到来ですが、皆さまいかがお過ごしでしょうか。日差しの強さに夏の本気を感じるこの頃、体調管理が一段と大切になってきました。

最近、ゴルフの打ちっぱなしに行った際に隣で練習していた方からうまいねと声をかけていただき、思わぬかたちで会話が始まりました。ほんの一言ではありましたが、スポーツを通じて年齢や立場を超えて交流が生まれることに、改めてあたたかさを感じました。打ち終えた後は、自分なりに上達を実感できたこともあり、気分も前向きに。厳しい暑さの中でも、こうした瞬間が日々の励みになります。

最後になりましたが、私たちがこのように活動を重ねられているのは、ひとえにOB・OGの皆さまの温かいご支援があってこそです。心より感謝申し上げます。

今月号も最後までお読みいただき、ありがとうございました。暑さ厳しき折、どうかご自愛のうえお過ごしください。

広報担当：3年角谷海空・関川夏帆子
2年松本明香凜・山田夏歌